

被災市町村情報

福島県南相馬市

1 市町村の状況等

項目	内容
概要	南相馬市は、福島県の北東部に位置し、東は太平洋に面しています。人口は約5万人です。主要産業は、農業です。一年をとおして温暖で過ごしやすい気候条件です。冬には若干の積雪がある程度です。
復興状況	震災から10年が経過し復興が着実に進められてきたものの、小高区を中心とした旧避難指示区域については、平成28年7月に避難指示が解除されたため、引き続き、市民の帰還促進や農業再生を含む地域経済の再生に向けた事業推進が求められています。 今後も復興の加速化を図るべく人員体制を整える必要があり、引き続き全国よりご支援をいただきながら、職員一丸となって、市民と共に一歩ずつ着実に前進できるよう取り組んでまいります。
ホームページアドレス	http://www.city.minamisoma.lg.jp/
交通	《南相馬市役所まで》 ◆東京駅⇒東北新幹線⇒仙台駅⇒常磐線⇒原ノ町駅 約3.5時間 (南相馬市役所から最寄駅原ノ町駅まで徒歩で約20分) ◆常磐自動車道南相馬市ICから、車で約15分
放射線情報	0.087 μ Sv/h (7月1日現在、市役所本庁舎前) 南相馬市の空間放射線量は落ち着いており、市民も通常の生活を送っております。なお、市の放射線情報については、原子力規制委員会のホームページをご覧ください。 (URL https://www.erms.nsr.go.jp/nra-ramis-webg/general/mapdisplaydoseerate/initialize)

2 勤務条件等

項目	内容
勤務時間	8時30分～17時15分 (休憩時間：12時00分～13時00分)
休日	土曜日、日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日
時間外勤務	勤務の進捗状況により、無理のない範囲でお願いする場合があります。
年次有給休暇	暦年に20日付与、繰越20日限度。 年の途中で派遣された場合は、20日に前年からの繰越日数を加えて得た日数から、南相馬市職員に併任された日の前日までに使用した年次休暇の日数を減じた日数となります。
その他の休暇	特別休暇等のその他の休暇については、南相馬市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び規則に定めるものとします。

宿 舎	原則として、市が借上げた民間住宅（原町区内）をご利用いただきます。 入居料（家賃、共益費）は市が負担しますが、光熱水費については個人負担となります。
	家電製品は備え付けられていませんので、要望があれば、単身用の冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ・テレビのみリースにて南相馬市で用意します。
	基本、駐車場が付いておりますので、自家用車を所有されている場合は、お持ちいただいた方が便利です。
	農業土木職は、基本的に小高区役所の勤務となり、宿舎から 10 k m の距離があるため車での通勤となります。 なお、南相馬市役所本庁舎勤務の場合は、ほとんどが徒歩圏内（2 k m 以内）ですが、一部の物件は、3～4 k m と離れている物件がありますので、自転車若しくは自家用車となります。
	小高・鹿島区役所勤務：自家用車（約 20 分） 南相馬市役所本庁舎勤務：徒歩約 20 分（自転車 10 分） 上記の 3～4 k m の場合、自転車（約 15 分）、自家用車（約 10 分）
	入居される物件により多少差異があります。 主に原ノ町駅・南相馬市役所本庁舎周辺です。コンビニには近くにありますが、スーパーまでは自動車での移動が便利です。

3 インフラ等

項 目	内 容
商 業 施 設	市内には、スーパー、コンビニ、ドラッグストアなどがあります。
医 療 機 関	小高区以外については、震災前と同じくほとんどの医療機関にて診察が行われています。
子育てに係る施設	保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校が再開しています。
水・電気・ガス	上下水道、電気、ガスともに復旧しています。

4 その他（コメント等）

市民の誰もが安心して暮らすことができ、子どもたちがこの地で育ったことを誇りに思えるまちづくりのため、皆様のお力をぜひお貸しくさせていただきますようお願いいたします。

5 担当者連絡先

所 属 部 課 名	総務部総務課
電 話 番 号	0244-24-5222
F A X 番 号	0244-24-5214
メー ル ア ド レ ス	somu@city.minamisoma.lg.jp